

2026

No.86

山本左近 NEWS

令和8年2月18日 発行所：山本左近政策研究会
〒440-0806愛知県豊橋市八町通1丁目14-1 Tel. 0532-21-7008 Fax. 0532-21-7003

No.86

2月18日（水）、第221回特別国会が召集されました。私はとつては、1年4ヶ月の浪人期間を経ての衆議院議員2期目のスタートです。初当選の時以上にこの場に送り出して下さった皆様への感謝と、再び国民の皆さんため、この国のため仕事をさせていただく責任の重さを感じ、身が引き締まる思いです。

通常、この時期は150日間の「通常国会」が進行している時期です。しかし、1月23日の通常国会初日に会期1日で衆議院が解散されたため、この国は、「特別国会」となり、そのままの延長線上に位置づけられます。今後の「左近ニュース」では、この特別国会における最新の議論や法改正など、皆さまの暮らしに直結する政治の動きを分かりやすくお伝えしてまいります。

『国会冒頭の動き』
今国会ではまず、衆議院議長・副議長の選挙、そして内閣総理大臣指名選挙が行われました。

高市早苗総理大臣が再び指名され、第105代内閣総理大臣として就任されました。

『暫定予算と日切れ法案』

仮に、年度内に当初予算が成立しない場合にも、国民生活に直結する予算の空白は避けなければなりません。この場合、当初予算成立までに必要な経費を計上する「暫定予算案一」を編成

員となりましたので、適切な議員運営がなされるよう尽力してまいります。

引き続き、皆さまのご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

第221回特別国会開会

山本左近の活動はこちら



H.P. YouTube Twitter Facebook



する可能性もあります。
予算案に加え、年度内に成立させる必要のある「日切れ法案」への対応も重要となります。

3月下旬には、各委員会において重要法案の審議が本格化する見通しです。

『今国会の意味』

今回の特別国会は、経済再生、社会保障改革、防災・減災対策など、国民の皆様の生活と我が

国の将来に直結する政策課題への本格的な取り組みが問われる国会となります。

私はその国政の場に立つ者として、国民の皆さまの声に真摯に向き合い、国会議員としての責務を全うしてまいります。

地元の皆さまとともに、日本の底力をもう一度引き出すこと、この度、議員運営委員会の委員となりましたので、適切な議員運営がなされるよう尽力してまいります。

引き続き、皆さまのご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

衆議院議員

山本左近

1回衆議院議員総選挙にて2期目の当選。英語、スペイン語を話すマルチリンガル。

2024年第50回衆議院議員総選挙にて落選。2026年第5回衆議院議員総選挙にて2期目の当選。英語、スペイン語を話す科学技術・文化の担務を中心に活躍。

3年以内に日本初の実証プラントの稼動を実現した。また、2022年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心活躍。

2年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心活躍。

3年以内に日本初の実証プラントの稼動を実現した。また、2022年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心活躍。

3年以内に日本初の実証プラントの稼動を実現した。また、2022年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心活躍。

3年以内に日本初の実証プラントの稼動を実現した。また、2022年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心活躍。

3年以内に日本初の実証プラントの稼動を実現した。また、2022年8月、初当選後一年に満たない中、文部科学大臣政務官兼復興大臣政務官に異例の抜擢。科学技術・文化の担務を中心活躍。

2月18日 特別国会が開会



何もない議員会館。
奇遇にも元々入っていた
衆議院第一議員会館304
号室に戻ることになりました。



第221回特別国会が召集
されました。
1年4ヶ月の浪人期間を
経ての衆議院議員 2期
目のスタートです。



文部科学省の皆さんに、早速
ご訪問いただきました。
文部科学大臣政務官を務め
させていただいた際に、ともに汗を流した仲間の皆さ
んです。



芦原校区の皆さんと。
毎週集まられているサロン
会。皆様から忌憚ないご意
見がいただける貴重な交流
の場です。



皇紀2686年 令和8年の
豊橋建国記念の日奉祝
大会に出席。
祝辞を述べさせていた
だきました。



議院運営委員会の委員に
選任され早速会議に出席。
山口俊一委員長のもと、
委員の一人として職務に
邁進してまいります。



初当選の時以上にこの場に送り出して下さった皆様への感謝と、
再び国民の皆さまのため、この国のために仕事をさせていただく
責任の重さを感じ、身が引き締まる思いです。
今後の「左近ニュース」では、この特別国会における最新の議論や
法改正など、皆さまの暮らしに直結する政治の動きを分かりやすく
お伝えしてまいります。

JAPAN as No.1 Again!
日本を再び世界一の国へ

